

問 運転免許証返納の環境  
づくりにおいて課題は。

総務部長 公共交通の充実  
が必要不可欠でありながら、  
電話でバスは予約がとりづ  
らい、決まった時間に行き  
づらいなどの声があり、東  
町路線バスでは自宅からバ  
ス停まで遠いなど解消すべ  
き課題を多く抱えている。

丹羽 予約時間の前倒しや  
延長などにも対応を。

問 生活関連サービス、送  
迎サービスへの見解は。

危機管理監 運転免許証返  
納のきっかけになると考え  
る。県では鉄道やタクシー  
の割引を行っており、本市  
でも検討していく必要があ  
ると考えている。

問 利便性向上への展望は。

副市長 電話でバスは令和

5年1月から増車、運行時

間延長、バス停の検討。笠

懸大間々の定時定路線バス

運行実験を開始。東町グル

ープ28は市内統一料金と

する。

問 公共施設の予約方法に

ついて市民の声と課題は。

教育部長 窓口に来なくて

も予約が完結できるように、

グンエイホールP A Lの空

き状況は電話だけでない確

認方法を、笠懸公民館の予

約回数制限を増やしてほ

しいなど声があり、ウェブ

予約など速やかに取り組ま

なければならない。

問 利用条件について市民

からの声の把握は。

教育部長 グンエイホール

PALの屋外ステージ電源

利用については工事をしな

くても利用できるようにと

の声があり、改善について

至急整理検討する。各グラ

ウンド、テニスコートの照

明については利用向上にも

取り組む。

問 第2次総合計画とアク

シヨンプログラムの連携は。

総務部長 交通利便性向上

や空き家対策、まちの魅力

向上に向けた事業など、常

に整合性を図る。

丹羽 市民に広く知られ、

共感できる計画を。

問 複雑化、多様化する社

会において本市の展望は。

市長 人口減少、物価高騰

など苦しい社会環境の中、

審議会においての検証の他、

市民と共有を図り、定期的

に進捗状況を検証するしく

みを構築していきたい。

丹羽 後期基本計画策定は

市民の理解と共感を得られ

るものにしてほしい。

○ 複雑化、多様化する社会において本市の  
展望は

A 市民と共有を図り、定期的に進捗状況を  
検証するしくみを構築していきたい